



河西地区で夏休み工作教室を開催

8月23日(午後1時半~3時)に河西診療所組合員ホールで、森教二さんの指導で夏休み工作教室が開催されました。小学生とその保護者を中心に18名が参加し、「カタカタきつつき君」を作りました。カタカタきつつき君は竹ひごに通したコイルにおもりを付けることで、カタカタしながら少しずつ降りてくるおもちゃです。きつつきの型紙をハサミで切り抜き、クレヨンや色鉛筆で彩色し、針金ハンガーや細い針金を加工して樹木やバナを作り、それらを両面テープとのりで貼り付けるなどの作業をしました。一つ一つの作業ごとに丁寧な説明と実技の指導を受けて、苦労しながらも全員無事に「カタカタきつつき君」を完成させました。



福井原発見学研修バスツアーにたくさんの組合員さんが参加

8月28日(日)福井原発見学研修バスツアーを行いました。和歌山県民医連が中心になって、各団体によびかけ48名が参加しました。車内で原発問題学習パンフレットを使っての事前学習や原発建設反対のビデオを鑑賞するなど研修モード。現地では、福井民医連・光陽生協病院放射線技師さんから、福井原発の現状と問題点などを話していただきました。老朽化した原発、活断層の密集地帯など原発事故と隣り合わせに14基が、美しい若狭の国立公園に建立されています。まさに原発銀座です。学習会後は、福井民医連事務局の方の案内で、敦賀原発、美浜原発、高速増殖炉もん



じゅを見学しました。それぞれ関西電力のPRセンターからの見学でしたが、間近に海水浴場などがあり、何の危険もないかのように家族連れなどで賑わっていました。休止中の「もんじゅ」については、建設費に1兆円、年間の維持費に200億円費やしているという話を聞き驚きでした。今回の見学研修で、福井原発でもし甚大な事故が起こった場合、近畿周辺も大きな被害を受けると思うと、原発をやめさせ、安全で再生可能なエネルギーにかえていかなければと強く感じました。

後期高齢者医療制度の廃止を訴えデモ行進!!



9/1(木)和歌山県社会保障推進協議会は、後期高齢者医療制度の廃止を求めて、和歌山市役所から和歌山県庁まで昼休みデモ行進しました。行進後、県に不服審査請求24人分を提出しました。

和歌山民医連

原発問題学習会

「福島第一原発事故から何を学ぶのか」

原発事故災害は4ヶ月以上経ちますが、多くの福島県民の生活を脅かし、国民に不安を与え続けています。今回の事故の経緯点と今後の対応のあり方を考えます。

と き: 9月8日(木) 16時~17時
と ころ: 附属診2階会議室

通信教育はじまりました!!

2011年度 医療福祉生協連の通信教育のご案内

学びは明日への確かな一歩

申込締切 7月31日
受講開始 9月1日

地区名	東	中	南	河西	那賀	海南海草	その他	計
受講目標	100	20	20	20	20	10	10	194
	組合員 38 職員 60	組合員 3 職員 4	組合員 7 職員 2	組合員 17 職員 17	組合員 18 職員 7	組合員 5 職員 7	組合員 1 職員 8	
2011/8/15現在	98	7	9	34	25	12	9	

和歌山中央医療生協申込ランキング

ランク	コース	人数	ランク	コース	人数
1位	高齢者にやさしい(都市)まちづくり	67	9位	医療生協の接遇改善	4
2位	「いのちの大運動と医療福祉生協連」	29	10位	社会保障制度と医療生協運動	4
3位	医療生協と介護	18	11位	まちづくりのリーダー支部運営委員	4
4位	医療生協運動と明るいまちづくり	15	12位	わかりやすい医療生協の経営の見方	3
5位	高齢期のいきいき生活	13	13位	医療生協の健康づくり	2
6位	行動変容を生む患者・住民アプローチ	9	14位	事例で学ぶ事業所利用委員会	2
7位	入門・医療生協の生い立ち	7	15位	ISO9001:2008入門	1
8位	「憲法と医療生協」	5	16位	日本の医療生協のあゆみ	1
9位	理事と職員者に必須の新生協法	4	17位	その他	2
9位	地域に「元気」をつくる医療生協	4			194